

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 2 日

調査者氏名 飯野

05586010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) FARMERS' COOPERATIVE (日本語) 151 農業協同組合	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早い時期	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of university affairs
(日本語): 大学府

② 隊員勤務先名称: Mae Ja Institute of Agricultural Technology (日本語名称: Xジョー-農科大学)
所在地: チェンマイ県チェンマイ市 (バンコク) から 750 キロ

③ 事業規模及び内容: タイ北部の中心であるチェンマイにある。1970年に正式に大学として
成立した。生徒数は約1200名である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 一般の教師と同じ位置

② 技術の範囲: 農業普及と農業促進事業に経験を持っていること。

③ 業務の形態: 農業普及の方法、協同組合組織の作り方、農業促進技術の方法
などに関して生徒に授業をする。又、賃銭する為のプロジェクトも行う。それ故
に通常の業務は学校の中で授業やプロジェクトが主体である。実習として外出
することは少ない。学校中心型である。賃銭中心の農村型ではない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業の促進と農村化とに関して何か新しい方法
があるか指導してもらいたいという希望である。特に生産性を上げる為には、
有効な組織づくりなどに就いて指導をもらいたいという事である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒

経験5~7年

年齢27~35才

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 13 日

調査者氏名 飯野

05586011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) FARMERS' COOPERATIVE (日本語) 農業協同組合	新(親) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早い時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *ministry of agriculture and cooperatives*
(日本語): *農業協同組合*
- ② 隊員勤務先名称: *agricultural land reform office* 日本語名称(*土地開発局*)
所在地: 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: *この局に所属する事務所が各地方に在り、その事務所は一定の開発地区を受け、その地区の農業発展の促進をうながしている。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般の職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *農民の生活向上が目的であるので、その目的達成のための活動に、農業全般の知識、特に作物育成に関する知識、農村開発に関する知識などが必要。*
- ③ 業務の形態: *日常のこまごました問題からより大きな問題まであらゆる問題に対応し、農民の生活向上に力を入れる。開発地区へ行って、すぐに何かを行える訳ではない。何かひとつを達成する、詳しい調査も農民の協力、人間関係なども必要である。この分野の活動は、より高い能力を要求する分野の活動である。業務を自分から進んでつくり出して行き、タイ側も刺激する必要がある。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *出来上がった一定の活動方針があるにしても、人材と予算の関係で実行出来ない。その場その場のこまごま的実践にならざるを得ない。さらに状況も人による刺激で、実行計画がうまく流れる様にしてほしいという希望である。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
 大卒
 年齢 30~35才
 経験 5~7年

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1/5.6

記入 昭和 61 年 9 月 12 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) COOPERATIVA PESQUERAS	新規	(男) 1 人	87年 9 月	
	(日本語) 152. 漁業協同組合	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL PARA EL DESARROLLO DE (日本語): ナリニョ 県地域開発公社 NARIÑO.-CORPONARIÑO-					
② 隊員勤務先名称: CORPONRINO TUMACO OFICE 日本語名称(トマコ事業所) 所在地: CALLE DEL COMERCIO, EDIFICIO VIVEROS 2o PISO TUMACO 都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: CORPONRINOは、3年ほど前に創られた開発公社であり、県全体の地域の経済開発を目的としており、その管轄分野は、農・工・水産・林業等多岐に及んでいる。漁業事業は、このトマコ事業所が太平洋岸の BOCA DE SANTIAGA 事業所、CHARCO 事業所の二つを統括し、共に漁業振興に当たっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (添付写真参照) 共同組合事務所、製氷設備、冷凍庫(80トン、10トンの冷蔵及び、10トンの冷凍設備)、漁船2隻、波止場及び倉庫6棟。他にカーがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業共同組合技術顧問					
② 技術の範囲: 地域1500漁民に漁具漁法技術を指導すると共に、漁業共同組合の管理、運営を担当する。					
③ 業務の形態: 当漁業組合は、昨年、運営技術上の問題で、機能を停止してしまった。当面はその再建と、漁民への技術指導に当る。当漁業組合では、現在の処、90名の漁民が参加している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在調整中					
⑤ 現地で利用できる機材: 共同組合事務所、製氷設備、冷凍庫(80トン、10トンの冷蔵及び、10トンの冷凍設備)、漁船2隻、波止場及び倉庫6棟。他にカー					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今回の要請は急拠、他機関からの変更要請となったのであるが、漁業組合の運営上の問題があつて、一年前から、事実上運営が止まっている。設備は再開の為に常に稼働状態であり、早期の隊員の派遣を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁業組合経験者、及び、沿岸漁業技術者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 12 月 12 日

調査者氏名

山崎 昇

22986110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) VILLAGE DEVELOPMENT (日本語) 153 村落南啓普及員	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE (日本語): 国立職業訓練院					
② 隊員勤務先名称: Keta Ho Catholic Diocese, HO 日本語名称(ケタ、ホカト教区) 所在地: HO (ホワタ) 主要都市(Accra)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 約14~15程度の小規模職業訓練所の運営のアドバイス、支援活動。(コース内容は婦人子供服、木工、竹工芸 etc)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 対象となる訓練所は約53坪程に土間の壁を主とした極く簡単な校舎のみ(ほとんど)である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant Director for Diocesan Vocational Training Centres					
② 技術の範囲: 村落地域の小規模職業訓練校の主に運営面での指導・助言をおこなう。					
③ 業務の形態: ボルネオ州にある約14の職業訓練校を巡回指導するとともに、各村落が計画している活動に助言を与える。また Keta-Ho Diocese の中央オフィスと共同して、村落地域の開発を推進する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特に指定はないが、Administration に関する経験・知識があれば望ましい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 巡回用の車輛					
⑥ 第3国人等の配置状況: Director for Diocesan Voc. Tr. Cn. は ボリネオ人ボランティアである。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村、漁民の子供(子)を中心に技術をつけさせ、自立の道を歩かせると、地場産業を育成することにある。 (高根 務 村落南啓普及員 6/1 の交替申請書)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○普通自動車運転免許。相手側の期待に柔軟に対応の出来る創造性豊かで、心豊かな人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 17 日

調査者氏名 リベリア調整員

吉村 稔

23986101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
117119	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 村三落南発展員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年1月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development

(日本語): 地方開発省

② 隊員勤務先名称: リベリアの村三落... 日本語名称()

所在地: ハーハーヌカント 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 地方の村三落において、地域農村発展プロジェクトに
参加、または企画し、地域住民の生活向上を目指す。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 村三落南発展員

② 技術の範囲: 農業の基礎知識、医療知識等が要求されるが、健康
と体と情熱が最も重要である。

③ 業務の形態: 住居と地方の村三落の中におき、部落の一員として地域
住民にとって何が必要であるかを見定め、Projectを企画、実行
する。具体的には井戸掘り、学校、クリニックの建設、
道路、橋作りなどの仕事をする事になる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ人ボランティア

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地域農村発展プロジェクトは、小規模であるものの
比較的安い予算で実施することができ、資金の工面が難しい。
ハーハーには UNDP の Self Help Development Project があり、
カントは Project を企画立案中である。隊員に期待される所は
大きい、隊員自身が企画立案から実施までやらなければならない。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86031

記入 昭和 62 年 2 月 20 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PROCESAMIENTO DE PRODUCTOS AGRICOLA (日本語) 153 村落開発普及(農産物加工)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1986 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL RIONEGRO NARE (CORNARE) (日本語): リオネグロ地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORPORACION AUTONOMA REGIONAL RIONEGRO NARE 日本語名称(リオネグロ地域開発公社) 所在地: AUTOPISTA MEDELLIN-BOGOTA 54 Km SANTUARIO 主要都市(メデジン市)から 54 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、設立から二年程の公社であり、現在メデジン市郊外リオネグロ、ワトゥアリオ市を中心にマグダレナ川に到る地域の総合開発事業に取り組んでいる。ワトゥアリオ市に本社、リオネグロ市に企画部があり、現在ワトゥアリオ市近郊に統合事務所を建設中である。高度技術工業、近代的農業の導入を中心に開発計画を目下作成中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(ワトゥアリオ市)、企画部事務所(リオネグロ市)、地域内三ヶ所の実験農園、公用車(トラック、ジープ等)15台、水質検査試験所、カリカ大学共用農業工業関係各種試験設備(一部写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 域内農民への一般農業技術指導顧問(共同組合農作物栽培加工技術顧問)					
② 技術の範囲: 一般農作物(主にトマト)栽培技術指導・普及・市場調査等農業一般技術指導、及び農作物の一次加工技術					
③ 業務の形態: 当公社担当地域には五箇所の多目的ダムがあり、水没地域村民は移転後共同組合を結成し、新規村落開発に取り組んでいる。現在三箇所の村を中心にバレット事業として公社援助の組合があり、その三箇所を中心に、農民への農業技術指導、市場調査、輸送、簡単な農産物の一次加工等の指導にあたる。本部勤務時には今後の地域開発計画(農業技術指導から農産物加工)作成に当るが、主業務は地域農民への巡回指導である。本部での勤務時間は、月～金8:00～5:00である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 現在数名のカウンターパートが確保されている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場での一般的農業機材、各組合での機材、事務所、開発公社所有公用車					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、ダム建設と共にその構想が持たれ、特に水没地域農民対策事業、ダムの水力発電を利用した工業地帯としての開発、人造湖での淡水養殖、観光開発、又メデジン国際空港に隣接して設置予定の無税倉庫群を活用しての空の国際貿易等々、壮大な開発計画を作成中である。特に工業では日本からの最先端技術を駆使した工場の誘致を考えており、又農業に於ては、輸出可能な農作物の奨励、農産物加工等地域貧農民への技術向上指導等、総合的観点から、日本への技術協力の期待は大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農産物一般に亘って幅広い知識経験、加工技術を有する者(経験三年以上)。組合との関係の活動である為、組合経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 1月 10日

調査者氏名 小堀泰之

364-86-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural (日本語) 村落開発	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月 62年2次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Asociación de Parcialidades Indígenas (API) (日本語): 原住民族部族連合会					
② 隊員勤務先名称: Comunidad Indígena Guaraní-Guarayo 日本語名称(グアラニ族定住部族) 所在地: Macharety, Laguna Negra-chaco 主要都市(アスンシオン)から460キロ					
③ 事業規模及び内容: グアラニ語系と原住民族グアラニ族の定住部族 7400haの原野に50世帯が定住 3年が経過し、住居建設と一帯約4haの南側に給水設備を設け、衛生設備の自給が達成出来た。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教会(キリスト教)は50戸に公民館、学校以上建設中 簡易水道施設					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 部族のリーダーの顧問、部族の相談役					
② 技術の範囲: 農業一般から工業まで幅広い知識、環境整備、教育、医療、生活改善、農業生産とコミュニティ形成のための事業と関係。					
③ 業務の形態: 農村部のリーダーは自給農業に力を入れ、余糧を輸出し、余糧を給水設備の教育、医療等に用い、構成資金が不足する場合は補助金で補填している。また、村と他の村を繋ぐ道路の整備、衛生設備の整備、衛生設備の導入、工業の振興策として、リーダと協力して実施する。種子、肥料等森林と関係と分配、常務管理、重要事項は報告する。又、10ヶ年の本部に於いて他部族のリーダーに対する啓蒙活動も行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は50世帯約250名の部族民、文盲が多い。平均年齢は40歳程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクター、トラクター、エンジン以外無、燃料は必要材料は現地調達可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 食糧作物の協力隊員が1名(西尾正太郎氏)					
⑦ 使用する言語: グアラニ語。(4-5-他小部族の者は、スペイン語と理解する)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: APIは本部に居住する17部族の連合組織であり、本部に於いて10ヶ年に本部があり、原住民族の地位向上、定住促進を計る。部族間の調和、村の発展、衛生設備の整備、政府の行政的バックアップを以て教育、医療、食糧生産と文化の面で困難に直面しており、協力隊員に対する期待は絶大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(身体強健) 農業等の労働が望ましい。 ○(グアラニ語) 不可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 林 清之

04086004 食品加工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Food Technology (日本語) 160 食品学	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 2 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	1 年 7 月 62 年 7 月	
(1) 配属先 Ministry of Education and Culture					
① 配属先名称(現地公用語): Institute of Science and Technology Tribhuvan Univ (日本語): 教育文化省 トリブハン大学理工学部					
② 隊員勤務先名称: Tribhuvan Univ Dharan Campus 日本語名称(トリバハ大ダランキャンパス) 所在地: 11 テンパル ダラン 主要都市(ヒラケガル)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: ダランキャンパス(4年制)の Bachelor of Science Food Technology Course は 59 年 10 月 現在の 教員 5 名、学生 200 名。キャンパススタッフ及び指導教官 6 名(非常勤を含む) 約 50 名、食品科学技術関係 教官 6 名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験室 5 室、図書室、基本的理化学器具					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: トリブハン大学ダランキャンパス 食品学講師。(乳業技術を中心)					
② 技術の範囲: 下記業務に支障のない英語の能力が必要である。(担当あり) 英語口頭発表能力が求められる。					
③ 業務の形態: 1) 学生への講義・実習 (乳業技術、その他食品学全般) 2) 卒業指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 乳業技術用: クリームセパレーター、ホトクレード、産心分離器 5 台、冷却庫、インキバンター、ウォーターバス、ゼラメント・フィルター、バクテリオメーター 各種、ラクトメーター、バグ・チェックボトル、シイタケ・カマシー、					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: バングラデシ人 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語: 授業はすべて英語がおこなわれる。ネパール語も多少					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
学園長(キャンパス・チーフ)の日本人に対する期待は、極めて大きい。ボクシネラとは、日本人以外はいないといふ、きつ宣言している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、乳製品加工専攻、(修士以上) 教壇経験があることが望ましい。英語能力必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 *Form: 甲25*

記入 昭和 61 年 8 月 15 日

調査者氏名 山本 昭夫

046A6005

~~林~~ 農産物加工 A

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Post Harvest Technology (日本語) 農業機械(穀物貯蔵)	新規	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
		交替			

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Western Luzon Agricultural College.
(日本語): 西部ルソン農科大学
- ② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 同)
所在地: サラニセリー、サンバラス 主要都市(マニラ)から120キロ
- ③ 事業規模及び内容: 280haのカampus, 学生数250名, 高校生2000名, 教師陣150名の農科州立大学。農業全般を指導するステーション中にも有数の大学である。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: INSTRUCTOR 教師
- ② 技術の範囲: 農産物全般にわたる収穫から保存までの知識・技術。
(雑穀類から野菜・果実に至る全ての保存知識)
- ③ 業務の形態:
大学の農業工学部に属し、学生を対象に授業を行い、実習も実施していく。実習用の教材開発・研究と実施する。デモンストレーション等も必要とする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 1人 教師 文平(30才)

⑤ 現地で利用できる機材: 貯蔵庫

⑥ 第3国人等の配置状況: TFL
⑦ 使用する言語: 英語, Zambalu, タカログ, イロカフ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
穀物貯蔵はフィピンにおいて、食糧確保上、大切な要因である。特に、乾期・雨期の差の大きい地域においては、重大なものである。大学のリスの中に取り入れ、食糧確保に不可欠な役割の大きさを教えることを期待する。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
農業機械科もしくは食品加工科の大学卒、穀物、野菜、果実全般についての実験の経験のある人

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 7 日

調査者氏名 小形 茂生

257-86-002

コンフィテール
の工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ルワンダ	(現地公用語) (Confiserie) Transformation des Produits Agricoles (日本語) 農産物加工(ジャム製造)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 1月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): *Ministère de la Jeunesse et du Mouvement Coopératif*
(日本語): 青年共同組合省

② 隊員勤務先名称: *Coopérative KONFIGI* 日本語名称(コンフィ共同組合)
所在地: *ブタレ (Butare)* 主要都市(ブタレ)から 2 キロ

③ 事業規模及び内容: *パン、パイ、パイナップル等を使ってフルーツジャム及びフルーツゼリーを製造。ジャムは主に国内市場用。ゼリーは一部ベルギーに輸出。1968年設立。1985年生産量39ト。従業員20名*

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: *ジャム、ゼリー製造の技術指導者*

② 技術の範囲:

③ 業務の形態: *現在のところジャム製造法は非常に未熟で品質が一定しないため、品質向上および安定化のために技術指導する。また生産量および製品の種類を増して収益を上げる。*

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: *写真参照*

⑥ 第3国人等の配置状況: *無*

⑦ 使用する言語: *フランス語、ルワンダ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *地方産業が少ない中で、材料が豊富で手軽にできる工業であり、収入を上げるために技術移転が求められている。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): *専門学校卒以上、(実務経験) 2年以上*

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

31086027

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 小畑 規 高沢 南富

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) PROCESAMIENTO DE PRODUCTOS AGRICOLAS (日本語) 161 農産物加工	新規 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 MACA 農牧場					
① 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE TECNOLOGIA AGROPECUARIA (IBTA) (日本語): ボリビア農学技術研究所					
② 隊員勤務先名称: Vivero de Santa Ana, IBTA 日本語名称 (IBTA Santa Ana) 農場 所在地: Santa Ana de Caramau 主要都市 (ラパス) から 160 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場はおおむね 2ヘクタール 甘藷類、バナナ等を栽培している。 2人の技術者、4人の作業員、車輛2台。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 農産物加工の設備は、1986年中にはごく小規模な作業場が建設されたものである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農産物加工技術者					
② 技術の範囲: 家内手工業的な加工技術の指導					
③ 業務の形態: 農場内にて村民に対してその作業のためのデモンストレーションを行う。同時に近隣の村 (5村位) の農民への巡回指導を行う。また、セミナー・パートに対しても技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: IBTAのセミナー・パートの農民。					
⑤ 現地地で利用できる機材: セミナー・パート (32名) は大学生、但し農産物加工については知識なし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人のインストラクターにイタリア人がいる。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: エンガス地域はラパスから距離は約100キロ、道路が非常に悪い。農民は独自の輸送手段を持っており、せっかく生産した甘藷やバナナ、パイナップルなどの熱帯果実の大半を腐らしてしまうのが現状である。果実を加工することは、保存性を高め、付加価値を高め、市場に出すことが目的としており、隊員に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件に○印を囲むこと): (田舎の生活に耐える者) 大学・高校卒業以上が可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 5 日

調査者氏名

小林 育夫

86111

林山 一郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) <i>Procesamiento de Productos Agrícolas</i> (日本語) 農産物加工 (161)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月	
(1) 配属先 <i>Universidad Nacional Autónoma de Honduras (UNAH)</i>					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Centro Universitario Regional del Litoral Atlántico (CURLA)</i> (日本語): ホンジュラス国立自治大学 ラ・セイバ校					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称(ホンジュラス大学農学部) 所在地: <i>La Ceiba ラセイバ</i> 主要都市(テグシガルシア)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>ホンデュラスに存在する唯一の国立の四年制の農業大学。首都テグシガルシアに本校、ラセイバに分校がある。ラセイバ校に勤務。</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>一応の学科および設備は完備している。</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>インストラクター</i>					
② 技術の範囲: <i>農産物加工技術全般 (醗酵食品学、微生物学、食品工学、衛生学 etc...)</i>					
③ 業務の形態: <i>農産物加工の實習 (シロ、酢漬、ワイン、砂糖菓子、酢、ケチャップ etc...) および理論面の授業</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>ポルー人、大卒、乳加工、食肉加工について高度な技術を有する。</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>乳加工、食肉加工に要する機材を創意工夫で使用する。</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>ほとんど存在せず</i>					
⑦ 使用する言語: <i>スペイン語</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>同大学は乳、および食肉加工についてはある程度の技術も実績もあるが農産物加工についてはほとんど存在しないと言っても等しく技術の確立を望んでいる</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <i>大卒、男性、2年以上の実務経歴を要する (スペイン語に堪能であれば、なお望ましい。)</i>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名 池田 治悟
藤田 悟

04086005

163 醸造

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネーデル王国	(現地公用語) Food Processing	新規	(男) 人	62年7月	
	(日本語) 食品加工 (16t)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Central Food Research Laboratory
(日本語): 農林省 中央食品研究所
- ② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: カトマズ 主要都市 (カトマズ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 国立の食品研究所で Pilot Plant, Neutral Research and Development Section, Quality Control Section の 3 部門から成り、地方には、
11ヶ所、9ヶ所に支所を持つ。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 往信 NP61-153号 (56.6.10付) 参照下さい。(224)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 3rd class officer
- ② 技術の範囲: 農芸化学, 食品加工, 応用微生物, 醸造一般。
- ③ 業務の形態: Pilot Plant にて P270W フランター 製造を前程として、有用菌株の分離、選取、醸造試験、品質管理 等の仕事を行なう。その他ラス7、ラングー、カリコト、マワ、ボイタリ、タレントラでの リンゴ 加工指導。ジムラヒ、P270W フランターの製造プラントの建設が予定されておられ、完成したい。そこで加工指導。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: オフィサー 1名, テクニカルアシスタント 2名。
- ⑤ 現地で利用できる機材: pHメーター, オートクレーブ, 乾熱滅菌器, バランス, クリーンベンチ, インキュベーター 等。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし 専門用語
- ⑦ 使用する言語: ネーデル語。試薬名に関しては、英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
食品加工の中でも 発酵技術は 特殊なものであり、ネーデルでは、家内レベルでの 発酵生産は 行なわれているが、工業レベルでの 技術は 低く、この 確立が 望まれている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
○大卒 (農芸化学 応用微生物 又は、醸造学専攻)
実務経験 がある 望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 *2020* 第 1 次

記入 昭和 61 年 8 月 15 日

調査者氏名

山本昭夫

04686013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Agroforestry (日本語) 170 森林経営	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62 年 7 月	山本昭夫
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial State University (日本語): ドンマリヤマルコス記念大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)					
所在地: Bacnotan, La Union 主要都市 (マニラ) から 290 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 1 万人、教授陣 700 人、70 の分校をラウニオン州内にもち、合計学所有地 800 ha 以上の規模をもつ、総合大学である。1986 年日本無償協力で、農・林業科研究室草物が寄贈された。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor (教師)					
② 技術の範囲: 森林経営全般にわたる知識、理論、又果樹育苗、苗木生産等の知識、実践に資する技術。					
③ 業務の形態: 大学、農・林業学部において、講義をもつては、学部の苗圃場の管理、大学林の管理を行う。又、林学部のカリキュラム改善にも努める。 用務と共に森林地帯の荒廃は元かていく。この中において、植林計画を打ち立て、又、森林を保護しながらの有効利用、山地利用に今後の大学での課長に残留している森林開発を實踐するには十分な可能性を秘めていると述べている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有、教授 男性 35 才					
⑤ 現地で利用できる機材: Seeding ポンプ、育苗機一式					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、イロカ、タガログ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学に研究室の建ちかたは立派なものが完成されたが、その教授陣には限りのある。今回の無償も機材と、さらに学園内の整備に努めてほしいと述べている。技術面としては、熱帯森林については完成されたものだけでなく、研究・調査を IT からの協力していくことにしている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○(学部卒) 以上、経験 2 年、熱帯森林についての知識希望					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 12 月 9 日

調査者氏名

小堀泰之

364-86-108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) Silvicultura (日本語) 森林経営	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (SEAG) de Chorré 日本語名称(農牧普及局シラキ事業所) 所在地: サンパド県エヘリ地区シラキ街 主要都市(コロン)から約170キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域農産物の栽培指導、畜産指導、農村婦女子への栄養・調理・手芸等の生活改善指導等を実施している。シラキ事業所では、植林に力を入れている。独自の圃場も有している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、職員住宅、シー701、ハイ78、職員9名、樹木育苗圃(灌漑用水用、7x7、物置小屋付)、土壌分析室(所属機関は遠くから利用可能)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 営林指導員(本邦は Ingeniero Forestal と呼ばれる管理職的地位に立つ)					
② 技術の範囲: 応用知識、浅くても広い知識が必要に思われる。樹木の育苗、管理だけでなく、果樹、マニ茶等の育苗、栽培技術も必要。					
③ 業務の形態: 樹木育苗圃の管理維持、農家の巡回指導、事業所のスタッフと協同しての講習会開催等。対象者は他地区からの零細農民で、農業に対する経験的知識を有するものの、自然林を焼く、タバコ、トウモロコシ、木綿、マンゴ、サウロ等と栽培している状態。無秩序な開墾による表土の流失が心配されている。当事業所では Agro-Forestal (植林と作物の同時栽培) の方式で植林指導を行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は零細農民で、農業に対する経験的知識を有するもの。カウンターパートは農校卒の普及事業所職員 (Agrónomo と呼ばれる高卒)					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な小農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シラキ語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 世銀融資により、サンパド県エヘリ地区の総合農村開発計画が昭和59年1月から開始され、作物栽培技術の普及と地場産業振興による定住化を促進することを目標として推進している地区である。この地区では独自の圃場を有し、植林に力を入れている。この構えで専門知識を有する普及員は配置されている。又、近年、植林(無差別的な代採)による土壌流出等の問題が国内で重大な関心事とされており、専門知識を有する協力隊員の期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(農学部 林学科卒業) (造林学研究室出身が望ましい) 単車免許。 ○(経験 2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 17 日

調査者氏名 武下 煥治

(41386103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNIT	(現地公用語) Forestry	新規	(男) 1 人	62年12月	
	(日本語) 170 森林経営	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dept of Western Province.					
(日本語): 13 エスタニセ					
② 隊員勤務先名称: Division of Forestry 日本語名称()					
所在地: 森林局, ナイル 主要都市(エスタニセ)から 400 キロ					
③ 事業規模及び内容: 世内各地の製材プロジェクトの推進, 指導と森林管理.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Forestry Officers					
② 技術の範囲: 伐採, 製材, 森林管理					
③ 業務の形態: 森林局の計画に基づいて南側の村人による稼働する製材所 と巡回指導の事は主な業務とする。伐採, 運搬, 製材, 販売, 再 植等の実習を行って指導する。 また, 世内の森林調査も行なうので, 各地と一週間に数ヶ月単位 で稼働する事が多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし.					
⑦ 使用する言語: 英語 (ポチン語はほとんど通じない)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件は×印で囲むこと):					
× 経験 5 年以上					
× 製材に経験有り 林業高卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364-025-173

記入 昭和 61 年 8 月 27 日

調査者氏名

小堀泰之

173.

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
107771	(現地公用語) ENTOMOLOGIA (日本語) 生態調査(昆虫学)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Investigación Agrícola (CRIA) en Capitán Miranda 所在地: カピタンミランダ市 イタプア県 日本語名称 (カピタンミランダ農業試験場) 主要都市 (カピタンミランダ) から 1 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1980年に、現当存続していた農業試験場を日本の援助により総合的 な研究所として改築・発展すべしとあり、所有面積は100ha. イタプア県内の農業試験 場・研究所中心に行う当国有数の農業試験場である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 6部門の研究室、修理工場、と有る総合農業試験場 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生物学研究室、昆虫学研究技師					
② 技術の範囲: 昆虫採集、飼育、標本作成、科・属・種での分類、防除方法に関する一般知識等 に加え、野外における昆虫の調査技術、特に農業作物との関連が強い。					
③ 業務の形態:					
1. 研究室に於ける標本作製、分類					
2. 農業作物の害虫類に関する野外調査と防除の研究					
3. 研究室内の設備の維持管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはアソニオン大学農学専修一般知識 を有する昆虫学に関する専門家である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 研究資材は日本より供与されたものを揃っている。 害虫飼育ハウス。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家3名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当試験場開設以来、日本側派遣の専門家から研究指導を行ってき たが、当プロジェクト終了と共に研究指導者が不足してきた。又、生態学関係の 専門家は派遣されず、この点、に於いて、隊員に研究指導を求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(農業大学又農学部卒 (昆虫学専攻)) ○(経験2年以上)					
※ 事務局記入					

記入 昭和 60 年 9 月 24 日

調査者氏名 齊藤良夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) Fisiologia Vegetal	新規	(男) 人	60年5月	
	(日本語) 植物生理学 相林	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de los Recursos Naturales Renovables (日本語): 自然資源庁					
② 隊員勤務先名称: 同庁 森林振興部 DIV DE FOM 日本語名称 FORESTAL) 所在地: Diagonal 34 No. 5-16 主要都市(BOGOTA)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 若木の下部組織、天然資源の保存、保護、調査、振興、行政の広範囲な事業を行う					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 動物解剖室、病理、昆虫、森林栄養、種子の研究室 温室、樹木、車輛、必要機材					
(2) 隊員の業務内容 樹木種子の植物生理学における基礎的調査開発(特に発芽前処理保存システム)					
① 隊員の業務上の地位: 専門家 Profesional Especializado (経験者)					
② 技術の範囲: 種子の生理 (Fisiologia de Semillas) (特に熱帯のもの)					
③ 業務の形態: 上記の通り INDERENA の研究室において P の協力を得て 樹木、種子の発芽試験、乾燥試験等を行い、林業開発に努めます。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 森林技術者 種子バンクにて 7 年の経験あり 32 歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 圧カバランス 発芽温室(3) 顕微鏡等					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コロンビアの林木の種子に関する生理面のプロダクトを知らず、いかにその保存方法、乾燥方法、発芽前処理について決定するに必要と見られる。 コロンビアでは植物生理の専門家も不足しており、基礎調査プロジェクトを完成させるに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 森林種子(熱帯のもの)に関する広い経験を持つ森林技術者、植物生理学専攻の生物学者または定学者					
※ 事務局記入 144					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 24 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) Cultivo de Tejidos Vegetales	新規	(男) 1人	85年5月	
	(日本語) 植物せん縮栽培 植林 174	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INDERENA					
(日本語): 自然資源庁					
② 隊員勤務先名称: 同庁 森林振興部					
所在地: Diagonal 34 No. 5-16					
日本語名称(): 主要都市(BOGOTA)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 若林省の下部組織であり、天然資源の保存、保護、調査、 振興、行政の広範囲な事業を行なう					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 動物研究所、病理昆虫、森林栄養、種子の研究所 温室 2棟、車輜、必要機材					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門家 Profesional Especializado					
② 技術の範囲: せん縮植物(熱帯林種)の栽培に関する専門知識を有する 森林関係技術又は生物、植物、地学等					
③ 業務の形態: コロンビア原産の滅亡の危険にあるせん縮植物に化学的手段により 増殖し、将来この植物の工業化を図るため、 (せん縮植物 --- VIROLA SEBIFERA, VIROLA DIXONII, VIROLA FLEXU USA, CARINIANA PYRIFORMIS)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特殊な森林に関する遺伝学及び地理学上の研究を行っており、熱帯植林経験11年 33才					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、温室 その他					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 特殊な 伝統的知識による増殖が速く、日ご種子の増殖は少ないせん縮植物を増殖 するものは、この植物の滅亡の危険に直面しているため重要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): せん縮植物の栽培(熱帯林)の専門知識を有する森林関係技術、生物、植物、地学 専攻のもの					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 1 日

調査者氏名 小堀 泰之

364-86-109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Replantación forestal (日本語) 植 林 科	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年2月 (62年2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio Agricultura y Ganaderia, Servicio Forestal Nacional (日本語): 農牧省林野庁					
② 隊員勤務先名称: Municipalidad de Villa Florida 日本語名称(ビジャフロリダ市役所) 所在地: ミシヨネス県ビジャフロリダ市 主要都市(アスンシオン)から170キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口3,200人。戸数500戸の小規模市。1984年8月ビジャフロリダ市の350ha分の植林計画が作成され、7年計画で年50haを植林する。市内の公園や河岸にも植樹計画。現在1haの樹木育苗園でエーカリ、マフ、ラパチヨ等の苗を育成中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 樹木育苗園等 (別添写真)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 植林技士					
② 技術の範囲: エーカリ、マフ、ラパチヨ等樹木の育苗、植栽、管理。応用力の大きく、残る幅広い知識が要求される。					
③ 業務の形態: 苗木圃場の維持管理、市内公園、河岸、近郊の植林場への植樹。林野庁より出向の植林技士と共同で作業を進める。植林計画へのアドバイスを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 28才、高校卒。育苗、植樹の経験者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な小農具、圃場用水桶、スプレー(12リットル)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全国的規模で植林計画が進行中であるが、当地区に於ても、輸出材及び、環境保全の為の植林が企画されている。当地区中央に国道1号線が走り、水浴のたぎる美しい川を保有している事から、将来はリゾート地区として発展することが期待されている。隊員には市挙げての本計画推進の為、広い範囲での指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農学大学(農学専攻)又は農学高校卒</u> <u>植林を学んだ者</u> (植林の経験絶対必要 2~3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 20 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

87105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) INDUSTRIA FORESTAL	新規	(男) 1人	1988年 3月	
	(日本語) 170. 森林経営 (木材伐採) 運搬	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO-					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社)					
所在地: Cra.1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から --- キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。殆どの地域は熱帯樹林で覆われており、森林経営が当開発公社の中心になっている。現在は、森林関係の地方の組合への技術指導等を行っているが、交通の便の悪さや経済基盤がないため、開発計画が思うように進まないのが現状である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、ジープ、ランチ、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: BELLAVISTA (QUIBDO市ATRATO川を3時間下った地域) 木材組合技術顧問及び本部顧問					
② 技術の範囲: 木材伐採から運搬、製材技術の指導、組合育成への指導助言					
③ 業務の形態: BELLAVISTA木材組合にて木材伐採から運搬、製材技術の指導、組合育成への指導助言等を行うと共に、本部に於て、地域での林業育成計画作成、助言を行う。本部での勤務時間は8:00~5:00である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: BELLAVISTA木材組合製材所、水路木材運搬用船舶、事業所所有車、その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: 青年協力隊員1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており、金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 林業(伐採・製材)実務経験三年以上で、運搬技術の知識を有する者。組合等の経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 7 日

調査者氏名 熊野秀一

235-86-009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Fishing Gear and Methods	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 181 漁具漁法	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称 Rungu Institute of Advanced Technology 日本語名称(ラゴア高等技術専門学校) 所在地: キスム 主要都市(キスム)から キロ					
③ 專業規模及び内容: 現在建築科(配管、木工、石工)、工業科(電気、電子、ラジオテレビ修理、自動車工学)科があり、生徒数 600 名、教師 32 名。漁業科は開設計画中。設立は 1974 年					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上記既設学科は充分な設備があるが、漁業科はキスム市から提供された湖岸の土地と仮小屋があるのみ。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業科講師(現在のところ同科講師は一人も居ない)					
② 技術の範囲: 漁具漁法の基本的な知識。小型造船の知識も有れば望ましい。					
③ 業務の形態: 学科の形態を中学校卒業者を対象とした 2~3 年の常設コースにするか、近辺の小卒程度の漁民を主な対象とした数ヶ月程度の短期コースにするかは未定。生徒を集めて教室で漁具漁法の基本的知識を講義し、簡単な実習を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 中卒または小卒					
⑤ 現地で利用できる機材: キスム水産局事務所(隊員派遣中)からボート等を借りられるかもしれない					
⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ人建築学科講師数名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同地が面しているウイクトリア湖沿岸は豊富な水産資源を有している。沿岸に住むルカ族はケニアで第2もしくは第3の人口を占めている指導的役割の1つで、伝統的に漁業を営む。ただしその漁法はまだまだ開発の余地がある。現在ケニア政府は有力なタンパク源として魚を奨励しており、魚を食べる人口が増えつつある。同地での水産業開発は以上のように必要性が高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校等で正規の漁具漁業学の教育を受けたもの					
※ 事務局記入					

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 奥村浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) METODOS DE PESCA ARTESANAL (日本語) 181. 漁具漁法	新選 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL DE LOS VALLES DEL SINU (日本語): シヌ・ワシホハ川流域地域開発公社 Y DEL SAN JORGE. -C.V.S.-					
② 隊員勤務先名称: OFFICINA DE AMAYA -C.V.S.- 日本語名称(C.V.S. アマヤ 漁業事業所) 所在地: AMAYA, CORDOBA 主要都市(MONTERIA)から 105 キロ					
③ 事業規模及び内容: CORDOBA 県シヌ・ワシホハ川流域地域の、地域開発を担当している自治開発公社であり、事業内容は農・工・水・林・鉱業等、広範にわたっている。同事業所では、シヌワ湾に於ける地域 150漁民に対する漁業技術指導、養殖指導等を担当している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (別添付写真参照) 事務所棟、管理人棟兼倉庫、協力隊員用宿舎棟、船外機、ボート 3 隻、海老養殖池、養魚槽、その他漁業関係道具等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業技術指導員。嘱託事業所長。					
② 技術の範囲: 沿岸漁業技術一般。カヌー(2~4人乗)が漁民一般が利用している魚船であり、その規模での漁業技術の移転					
③ 業務の形態: シヌワ湾岸 150漁民への定期的漁業技術研修会の開催、及び巡回指導。事業所組織の在り方、又 CVS の漁業指導の在り方についての答申、運営についての提言・助言を行う。事務所兼宿舎は、シヌワ湾岸アマヤ事業所にあり、常駐の形での職務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 海洋生物学専攻者 1 名、所長、機械関係技術者、漁具関係労働者、他					
⑤ 現地で利用できる機材: 漁船、船外機(5台)、ナイロン漁網、釣具等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今まで、従来からの伝統技術に頼っていた漁法の近代化を行うべく、事業所設備も政府援助により更新し、又、将来にわたってかなり設備拡充が予定されているが、この種の技術者が皆無であり、日本の技術援助に寄せる期待は大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁具漁法に関する技術経験者					
※ 事務局記入					

記入 昭和 61年 9月 10日

調査者氏名

奥村浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PESCA ARTESANAL (日本語) 18L. 漁具漁法	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL PARA EL DESARROLLO DE (日本語): ナリニョ 県地域開発公社 NARIÑO. -CORPONARIÑO-					
② 隊員勤務先名称: CORPONRINO TUMACO OFICE 日本語名称(トマコ事業所) 所在地: CALLE DEL COMERCIO, EDIFICIO VIVEROS 2o PISO TUMACO 都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: CORPONRINOは、3年ほど前に創られた開発公社であり、県全体の地域の経済開発を目的としており、その管轄分野は、農・工・水産・林業等多岐に及んでいる。漁業事業は、このトマコ事業所が太平洋岸のBOCA DE SANTINGA事業所、CHARCO 事業所の二つを統括し、共に漁業振興に当たっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (添付写真参照) 共同組合事務所、製氷設備、冷凍庫(80トン、10トンの冷蔵及び、10トンの冷凍設備)、漁船2隻、波止場及び倉庫6棟。他にカヌーがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業共同組合技術顧問					
② 技術の範囲: 地域1500漁民に漁具漁法技術を指導すると共に、漁業共同組合の管理、運営を担当する。					
③ 業務の形態: 当トマコ地区には約1500人の漁業従事者がおり、カヌーを利用した沿岸漁業がその中心である。トマコ市を中心とする漁業従事者への漁法指導、或は他2箇所の事業所の巡回指導が仕事の中心となるが、漁業共同組合の指導もあわせて行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在調整中					
⑤ 現地で利用できる機材: 事務所、漁業共同組合設備、及び地方事業所設備(ランチ、漁網等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今回の要請は約2年程前より計画されていたもので、既に現地での受入れは準備が完了している。日本の漁業技術については、当方ではよく知られており、その期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 沿岸漁業技術者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87106.

記入 昭和 62年 2月 20日

調査者氏名 奥村 浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PESCA ARTESAL	新規	(男) 1人	1988年 3月	
	(日本語) 181. 漁具漁法	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO-					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社)					
所在地: Cra.1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から-----キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。漁業部門ではソラノ湾に於てチョコ大学漁業学校と協力し地域漁民への技術指導を行っており、現在 500名の実習生が受講している。チョコ州では交通の便の悪さや経済基盤がないため、開発計画が思うように進まないのが現状である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、ランチ2隻、船外機付ボート4隻、冷凍庫(4~5トン)、一般実験設備、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ソラノ湾(太平洋岸BAHIA SOLANO市)事業所及びチョコ大学漁業技術学校での指導教官					
② 技術の範囲: 沿岸漁業技術、簡単な加工技術の指導、組合育成への指導助言					
③ 業務の形態: ソラノ湾(太平洋岸)事業所及びチョコ大学漁業技術学校に於て、沿岸漁業技術の指導を行うと共に、ソラノ湾沿岸地域漁民への巡回指導を行う。学校での勤務時間は8:00~5:00であるが、巡回指導時にはこの限りではない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 事業所所有船外機付ボート、ランチ、チョコ大学ソラノ学校実験設備、教室、その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 沿岸漁業実務経験三年以上で、魚加工技術の知識を有する者。組合等の設立の動きもあるところから同経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 15 日

調査者氏名 山下 繁治

(41386025)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Fisheries Extension	新規	(男) 1 人	62年12月	
	(日本語) 181 魚具漁法	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Department of Western Province.
(日本語): ウェスタン省 政府
- ② 隊員勤務先名称: Division of Primary Industry 日本語名称 (第一次産業局)
所在地: ウェスタン省都タリ 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容:
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 漁業改良普及員
- ② 技術の範囲: 沿岸漁業に使用する知識、技術と「フィッシュ」グラスファイバーと使用したアイスボックスの製作に知識又は経験がある等
- ③ 業務の形態:
省内各地漁村に於いて網を使用した漁法の普及と同時に
漁獲物と保存、運搬の為に必要なアイスボックスの製作、普及。
また、現地スタッフと共に業務を推進する上で彼らへ
技術の転授を図る。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

★ 大学 (水産又は海洋学部) 又は 経験 3 年以上
船外機運転

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 67 年 3 月 16 日

調査者氏名 武下 煥治

(41386104)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) 魚	新規	(男) / 人	67年12月	
	(日本語) 181 漁具漁法	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Department of East New Britain

(日本語): 東ニューブリテン州

② 隊員勤務先名称: Division of Primary Industry

日本語名称(第一次産業局)

所在地: ラバウル

主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 沿岸漁業に関する知識、技術

船外機等の簡単な保守整備技術

③ 業務の形態:

日本の援助(by OFCF)による漁船と主に利用し、水産資源調査(漁獲調査)、漁民への技術指導、市場開拓等を行うと共に、機具の保守整備等も行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 漁船、漁網等の漁具と修理用工具
機具類

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語、ピジン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

初代隊員の業務を引き継ぐの必要あり、更に漁業発展、普及が実施されることが希望に於ける。(5層の)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

小型漁船の修理、船外機等の保守整備
・船外機等の職種もOK

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

19

記入 昭和 62 年 3 月 17 日

調査者氏名 山下 煥治

(41386105)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
# PNG	(現地公用語) Fisheries Extension (日本語) 18/ 漁具漁法	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62 年 3 月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Dept of West Sepik
(日本語): 西セピク州

② 隊員勤務先名称: Division of Primary Industry 日本語名称 (第一次産業局)
所在地: プラリテ 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Extension Officer

② 技術の範囲: 漁具漁法一般

③ 業務の形態:

カヌーや船外機付カヌーを使った漁業に従事する人々に対して、漁網の使用法、修理の仕方、漁獲方法、漁獲物保存法などに2112指導を行う。
又、他の現地人オラガーに全般に渡り訓練を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: 英語, ピチン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

JICA が行う第3国研修 (沿岸漁業研修) に参加した者が日本の漁法、日本人指導者には大変に興味を示し、長期間に渡り技術指導を期待する。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

経験 2 年以上 又は 卒業

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 予 田 清 橋 口 道 代

04086008 182 養 殖

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) ナディサルベーション(マキャッピカース)	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 河川調査(水産)	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): クリツーマントラヤ、クリシーゴバーク、マキャッピカースリカ
(日本語): 農業省 農業局 水産開発部
- ② 隊員勤務先名称: セントラル ラボラトリー (仮称) 日本語名称(中央実験所)
所在地: カトマンズ、バラジユ 主要都市(カトマンズ) ~~カトマンズ~~ 市内 ~~カトマンズ~~
- ③ 事業規模及び内容: 国の水産開発全般に亘る中枢研究機関となることを目指している。しかし前隊員の任期中に
全国規模の河川開発調査業務遂行のための設立されにばかりで、未だその胎動期といえる時期にあり、その
事業規模・内容が目標どりのものになるかは、この数年の活動実績にかかっている。現時点では、河川調査関連業務
のみ行っている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験棟(一般水質化学分析機器及び生物顕微鏡等
を備える)及び野外実験池(0.02ha 5面)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 技術者、外国人ボランティア、管理職(大卒以上)と下級公務員(高卒以下)の間
- ② 技術の範囲: 河川水産資源推定、淡水水生生物固定・定量、陸水化学、養殖基礎理論、
魚類実験飼育、魚類人工繁殖生産技術
- ③ 業務の形態: 調査・研究タイプ。実験室勤務型。年に2-3週間程度の各地方河川への出張が、
3ヶ月毎にある。出張から持ち帰った資料(魚・水生昆虫・藻類: 水・聞き取り情報等)を回収し、
同河川の水産開発可能性について検査し報告書にまとめる。これらの業務の間に現地在来魚の
試験飼育等により、種苗生産・養殖化の研究を進める。またその他に水産部に民間養殖家から
養魚相談などが持ち込まれた場合、現場出張し養魚池診断等を行ってあげなければならない
ことがある。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 国内大学(修士課程、動物学)を卒業した
フレッシュメン。実務経験に乏しいが文献的知識は豊富。28才
- ⑤ 現地で利用できる機材: 野外実験池、室内実験水槽、一般水質分析機器(pHメーター、分光光度計、
電子天秤、遠心分離器、乾燥オーブン、マッフル炉、蒸留水製造装置、携帯型水質分析機)、
野外調査用キャンプ用具及び調査機器
- ⑥ 第3国人等の配置状況: J.O.C.V. 隊員2名(調査記入時、前任隊員を含む)
- ⑦ 使用する言語: ネパール語、(レポート作成は英語でも可)。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 池沼養殖が近い将来に飼育状態になると予想されるネパールでは、
河川は同国に残された最大の水産資源である。政府は、急増する国民の栄養事情の改善のため、これを
魚類生産に利用することを強く望んでいて、今次5年計画(86-90)よりその基礎調査を始めている。しかし
担当部署である農業省・水産部は、ヒマラヤ山脈という特殊条件ゆえに、その開発事業については確たる技術的アテが
なく、現在試行錯誤しながら本件に関し主体的に活動してきた J.O.C.V. 隊員に大きな期待を寄せている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○水産及びその関連分野(生態学等)の大学卒、○これが大卒院卒、自動二輪免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 12日

調査者氏名 子田 清
橋 口 道代

04086009

182 養 殖

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Animal Feed Products of (Fish)	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 動物飼料製造(魚類)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): クリシーミントラ-ラヤ、クリシービバーク マヤサヒカースサカ
(日本語): 農業省 農業局 水産開発部
- ② 隊員勤務先名称: マヤサヒカースセンター、シンドラータナガル 日本語名称(シンドラータナガル水産開発センター)
所在地: シンドラータナガル(バイラワ) 主要都市(カトマンズ)から 280 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国に散在する12の水産開発センターの中で、カピルバスター、ネールパル、ルバンデ3県の水産(養殖)普及に責任を持つ。同地区内の民間養殖家に必要の養殖種苗を生産し供給する。また養殖家に対し技術的実指を行行。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養魚場総面積23ha、池面積15ha(種魚生産池19面 種苗養成池6面 親魚池3面、食用魚生産池14面)、あてり飼育施設 脱飼育施設 養魚孵化施設、深井、職員住宅

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 技術者、外国人ボランティア、隊長に直属
- ② 技術の範囲: 魚類栄養飼料学、養魚飼料製造、飼料分析、試験飼育
- ③ 業務の形態: 養魚場勤務、現場型
 1. 養魚種苗、食用魚親魚及び種魚養殖用あてり用の飼料製造
 2. 製造した飼料及びその原料の栄養分析
 3. 製造した飼料の試験飼育による飼料の評価
 4. 栄養分析用の実験室の設計及び設置
 5. 飼料製造及び給飼技術に関する場内職員及び民間養殖家へのトレーニング

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アシスタント・オフィサー(生物関係の大学卒業、25-35才)が主に一線に仕事をする職員であろう。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 試験池、ペレット製造機(100kg/時製造能力)があるが故障している。

(民間養殖家の養魚場を回って)

- ⑥ 第3国人等の配置状況: 近隣の養殖普及のための若手研修部隊が働いているが、場外に住む。
- ⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 限られた池沼面積を持つネパールの養殖が、今後生産を伸ばしていくためには、技術的集約化が必須である。現在の施肥養魚は徐々に給飼養魚に移行していくものと思われ、適量の養魚飼料が開発されている。シンドラータナガル水産開発センターは、国内の研究ネットワーク(水産)の中で飼料開発を担当しているが、技術者不足のため成果をあげていない。JCCV隊員の協力でネパールの養魚に適した飼料を開発できることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
 (生化学の知識のある) 学士あるいは修士取得者で、動物飼料を扱ったことのある人(特に「魚類」飼料経験者である必要はない)。 自動二輪免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 20 日

調査者氏名 橋 口 道 之

04086010

182 養 殖

中 村 雅 之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fresh Water Fish Culture (日本語) 淡水養殖	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62 7 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Food & Agriculture Dep. of Agriculture (日本語): 食糧農業省 農業局 水産科					
② 隊員勤務先名称: Polchana Fishery Development Centre 所在地: カンダキ県ホカポ市ハタム					
③ 事業規模及び内容: 277ha (450ha) 22ha (22ha) 112ha (112ha) の 3湖を中心として、中国鯽の網生養殖を行っている。(1971年開業、年産 民間生産 20t) 中国鯽の網生生産、所産が全現産。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 種苗養成用池(500m ²)1面、TICV装置による中国鯽の 施設、その他上記3湖に網生養殖池(各)450m ² 。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd class 上級技術者					
② 技術の範囲: 網生養殖を中心とした中国鯽養殖(黒鯽 白鯽 革質)					
③ 業務の形態: 上流に関する用水の24時間監視					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1971年 20歳 25歳 30歳 35歳 40歳 45歳 50歳 55歳 60歳 65歳 70歳 75歳 80歳 85歳 90歳 95歳 100歳 お持ちの経験が、これに各経験は必ずしも必要					
⑤ 現地で利用できる機材: 一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中村雅之隊員 62年1月30日迄					
⑦ 使用する言語: 2ヶ国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1971年2月より、現在まで2代にわたる隊員が継続 して既産の湖に、網生養殖による中国鯽生産を軌道に乗せ、水揚げ 価格は高い。現在、当セクタの方針として、天然魚、人工採卵、種苗流通 の技術指導に実力を発揮出来る隊員を強く希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大学卒(水産養殖学専攻)) 実務経験も希望は無い。 系統の1ヶ月間の種苗生産に関する知識、経験が必須。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

From: 今村

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名

坂田 武雄

046 P6014

A

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 1 人	62年 7月	3人
	(日本語) 182 養 殖	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ruperto K. Kangleon Memorial Agro-Fishery Technical Institute
(日本語): カンブレオン農水産技術大学 (旧名、南レイテ水産技術大学)

② 隊員勤務先名称: 同記上 日本語名称 (同工)

所在地: Bontoc, Southern Leyte 主要都市 (ゲコロバン) から 128 キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数約 650人 (高校生 - 500人, 大生 - 150人), 年間予算 140万ペソ (1ペソ = 円) の小規模大学,

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): エヒ、ミルクフィラ、ラゴ用の実験養殖池 4ha
別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教官

② 技術の範囲: エヒ 養殖に精通していると共に 養殖の一般知識を有する。

③ 業務の形態: カウンターパートに対する技術指導を行なうと同時に生徒を対象としての授業を担当する。

これらと並行に周辺地域住民に対する普及活動にも従事する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 水産学生, 本邦-ル水産大卒生, 2年前後

⑤ 現地で利用できる機材: 全

⑥ 第3国人等の配置状況: 全

⑦ 使用する言語: 英語 セブアノ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 在米の方法による養殖技術の改善に努め、この改善技術を教習であるカウンターパート及び生徒に伝えることと、同地域の養殖振興の一助に与ることとを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 (水産学部) 実務経験が求められる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 9 月 26 日

05526044

調査者氏名 鈴木 信一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Laboratory Management	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 182 淡水養殖(淡水漁業)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of University Affairs
(日本語): 大学庁
2. 隊員勤務先名称: Maejo Institute of Agricultural Technology 日本語名称 (タイ-マエジョ- ~~タイ~~ 農科大学)
所在地: ナンマイ 主要都市からの距離 (より600キロ)
3. 事業規模及び内容: ナンマイの農科大学(IAT)はタイ唯一の4年制の国立農業大学であり、農業経営、農業生産の2学部から成っている。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 教官(Instructor)
2. 技術の範囲及び業務の形態: 隊員は同大学農業生産学部動物学科内水面漁業課に所属し、淡水養殖、淡水漁業研究室における実験、研究の指導、研究体制の整備、改善を行う他、学生に対して淡水養殖、淡水漁業についての講義を行う。また大学が行っている週2回農民の普及訓練コースに参加し、タイ側カウンセラー・パートナーとして訓練にあたる。
3. 対象者及びカウンセラーの技術水準: 指導の対象は動物学科の学部学生(30-50人)である。IATは4年生大学であり、文部省管轄のAgricultural College (高校3年短大2年)に比べ学生の質は高い。
4. 機材: 基本的機材は一通りあるが充分ではない。
5. 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

大学教育に於ても一般的に理論の講義が中心となり単なる知識の取得に止まり、研究、実験、実習等の実践による理解の面が厚い傾向にある。同学部は特に実験・実習の内容の拡充、改善を通じて教授内容の向上を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学卒以上 ② 経験3年以上 ③ 年齢26才以上 4. 大学での指導となすため学士の資格に加えて当該分野における大学での研究経験(出来れば修士)があることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 80 年 4 月 20 日

調査者氏名 鈴木信一

05586045

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タイ	(現地公用語)	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
	18人 淡水魚養殖				

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): The institute of technology and vocational education
(日本語): コンスタマラート農畜高等専門学校
- ② 隊員勤務先名称: コンスタマラート農畜高等専門学校 淡水魚科 (日本語名称)
所在地: コンスタマラート 揚子川沖 主要都市 (バンコク) から 1000 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 生徒数 950 人、教師数 80 人。淡水漁業科、農畜職種科、畜産飼育科、農畜経営科をとりあつた。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容


- ① 隊員の業務上の地位: カウンターパートに対して技術支援を行なう。
- ② 技術の範囲: 淡水魚の病気の研究、調査等。
- ③ 業務の形態: 淡水魚に発生する様々な病気について研究し、その原因及び対応の仕方について、カウンターパートに指導する。即ち淡水魚に発生する病気を、その病に付いては防ぐことを行なうが、之れを指導する。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 淡水魚科には教師 2 人あり、大卒の淡水魚の専門家一般に乏しい。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 池の 3 部を 20 区あり。20 区の池を食用の為の淡水魚を育てる。病気を研究する為の必要機材は池の区に乏しい。
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: いなし
- ⑦ 使用する言語: タイ語
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 淡水魚(食用)に発生する病気の調査及び研究、又対応の仕方、これに就いて経験 2 年以上。タイ語 26 以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 1月 23日


調査者氏名 北川 高司 

146-86-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
シリア	(現地公用語) ترسيك السمك	新規	(男) 1人	62年12月 (62/Ⅱ次隊)	
	(日本語) 養殖(182)		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): اارة الزراعة والاصلاح الزراعي العربنة العامة للاسمالك (日本語): 農務農地改革省 水産公園 ダマスカス支所 ザバダニ ニジマス孵化場					
② 隊員勤務先名称: 水産公園 ダマスカス支所 ザバダニ ニジマス孵化場 (日本語名称:) 所在地: ザバダニ 主要都市(ダマスカス)から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジマスの種苗生産 クム 肥育 一般					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): カルフォルニア式 水槽 FRP tank (稚魚用) 養成池 親魚池					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産技術者					
② 技術の範囲: 種苗生産、肥育 など 業務上の範囲にわたる飼育一般の フイ技術をもつ 実務経験 知識と有識人					
③ 業務の形態: 種苗生産 稚魚の出荷 肥育 成魚の販売 親魚の 飼育等の 年間の サイクル がある。これに 加えて 飼料試験、産卵期 調節等の 実験を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業高校卒の 28才の スタッフ が いる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 水質測定機器 選別器、ファンポンプ 顕微鏡					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリアは 水産の歴史は浅い。このための水産 は大きく 伸びる 産業 である。そして シリア政府が 水産に 特別 割行を 大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○水産関係 大学卒 ○業務経験 1年以上 以上 2つとも 絶対条件 ではない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 1月 28日

調査者氏名 阿部 倫久 

146-86-106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア・アラブ 共和国	(現地公用語) マスマケ アル サマツ (日本語) 養殖 (182)	新規 (交替)	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年4月 (62年3次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ウザーラット アズイラー モワッサセ アル サマツ (日本語): 農業農地改革省 水産公団					
② 隊員勤務先名称: マスマケ マサフ・シン 日本語名称(シニ支所マサフ・シン養殖場) 所在地: アルハース県 マサフ・シン 主要都市(ラアキア)から45キロ					
③ 事業規模及び内容: ドイツゴイ, テラヒア, ソウギョ等 温水魚の稚苗生産, および, 食用魚の生産。ペレット工場による餌料生産。1985年度はドイツゴイ約228トン, テラヒア約108トンの生産。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 総面積約80haに, 養成池14面(約50ha), 稚苗生産池13面(80.5ha) 親魚池3面(80.3ha), その他, セメント産卵池, 淡水池等を有する。ミニペレット工場を併設。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技術者					
② 技術の範囲: 淡水魚養殖全般に関する一般知識, 技術。62年度には海産ホラの淡水養殖, Silvercarp, Bighead carp, ヒナマス等の稚苗生産を新規に計画。					
③ 業務の形態: 現場の勤務時間は7:00~15:00(1時間休憩)が原則。稚苗生産, 飼育等の生産活動における技術指導を行いつつ, 養殖技術の移転を計る。さらに, 水質等基礎的データを残すと共に, 新魚種の導入などの試験的アプローチも必要。また, 近くのバニマス火力発電所, 精油工場などでは温水利用のテラヒア養殖に着手, あるいは着手しようとしており, これら周辺地域への技術的アドバイスも必要にわたると思われる。ペレット工場での仕事も業務に含まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 支所長(獣医学部卒38才), 場主任(大学農学部卒37才), 現場技術職員2名(農業高校卒30才, 31才)。技術知識は限られる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 生産に必要な最低限揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 水産公団本部にJICAの山崎専門家が赴任中。					
⑦ 使用する言語: アラビア語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国には水産技術者養成の教育機関はなく, 現場で活動出来る技術者は限られている。従って, 生産活動に参加しつつ, 技術指導を行うことをJOCV隊員に望んでおり, 期待は高い。 60/工次 阿部隊員との3ヶ月間の引継ぎ期間が必要。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産増養殖関係学部学科の大学卒が望ましい。 (実務経験1年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 20 日

調査者氏名



22186110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 1 人	62年12月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Fish Resources Development Department
(日本語): 農林省 漁業資源開発局
- ② 隊員勤務先名称: Sebata Fish Culture & Research Institute 日本語名称 (カニ養殖研究所)
所在地: Sebata 主要都市 (アディスアベバ) から 25 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 1977年協力隊の援助により建設された養殖場である。
テラピオとカープなどの淡水魚の人工孵化による稚魚の生産及び普及などが主たる業務である。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 畜舎、ラボラトリー、モニター、倉庫、事務所など一応のインフラは揃っているが管理はあまり良くない。水は湧水を利用している。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: エキスパートアドバイザー
- ② 技術の範囲: 人工孵化 稚魚の生産及び普及 新規の養魚開発 養魚場運営 養殖の普及に伴う農民へのアドバイス 養魚場の水質検査
- ③ 業務の形態: 現在、サバタ養魚場には、テラピオ (ニロカヒジリ) とカープ (アモシ、シロシ、クルーシマン、グラス) などが養殖されており、隊員は主としてカウンターパートと共同で技術上のアドバイスと養魚場の運営、管理に当たります。
また、養殖の普及とサバタの養魚場の建設、水質検査、養殖場などの指導を行うための全川各地に巡回することと期待されています。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

高卒20-30才前後であり、やはり専門的知識は不十分であり、マネジメントも弱い。

⑤ 現地で利用できる機材:

冷蔵庫、顕微鏡、ポンプ、水質分析器、分装装置等

⑥ 第3国人等の配置状況:

現地のはいないが、本局にはエチオピアの日本人スタッフ (工と技術) がいる。

⑦ 使用する言語:

アムハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

かつて協力隊の全面援助により建設された隊員寮の手により技術移転が打ち進められており、その結果長期に亘って途絶えていた技術上の問題などが克服してしまっている。尚、国内の湖沼地が多く、また国民の食糧確保と石炭確保の為に養殖の普及が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 (農学系)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 12 月 1 日

調査者氏名 古賀実
川口勝資

261 86 016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Pisciculture (Ostréiculture) (日本語) 182 カキ養殖	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	1人
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) <i>Secrétariat d'Etat aux Ressources Animales</i> 動物資源庁 (日本語): <i>Direction Pêches Maritimes</i> 水産局					
② 隊員勤務先名称: <i>Centre Expansion Rural Polyvalent de Loudia-oudof</i> 日本語名称(ルディアウドフ農村近代化センター) 所在地: <i>Loudia-oudof</i> 主要都市(ダカール)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 初めての試みの為、養殖グループとして40名の漁民メンバーでスタートする 水産物加工隊員もいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ナン					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技士					
② 技術の範囲: カキ養殖の指導が主であり、カキ養殖と船外機の知識が必要					
③ 業務の形態: 自然のカキを採取し、漁民グループと養殖を試みる。 養殖に関する技術的指導、販路開拓、漁民グループ運営など 一般にカキ採取は11~4月(乾期)となる。 公務員勤務時間は8:00~12:00 15:00~18:00 であるが、農水関係業種 は業務内容に合わせて変更される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 半漁民、技術水準0。 学歴 小学校卒業程度					
⑤ 現地で利用できる機材: ボート、船外機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(水産物加工)					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ソラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地はカキ養殖における条件を備えており、近隣に市場となるリゾート地 が存在する。カキによる地域経済の発展に期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○養殖経験 船外機知識 運転免許 271149					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 1

007

記入 昭和 61 年 5 月 21 日

調査者氏名

奥村 浩



182

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PISCICULTURA	新規	(男) 1 人	61 年 9 月	
	(日本語) 182. 養殖	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL DEL CAUCA -C V C-

(日本語): コウカ地域開発公社

② 隊員勤務先名称: INSTITUTO DE PISCICULTURA TROPICAL-BUGA- 日本語名称(熱帯養魚研究所)

所在地: VALLE, PALMILA (ワラ県) パルミラ市 主要都市(カリ市)から1H30min

③ 事業規模及び内容: 養殖技術開発計画事業(地域振興)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養殖槽 44, 水槽, 養魚プール, 実験室, 孵化室, 図書資料室, 標本室, 他事務室等

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 研究室顧問

② 技術の範囲: 人工増殖関連技術

③ 業務の形態: 生長ホルモン, 卵の保護観察, 孵化, 稚魚飼育, 選別等, 養殖に関する技術を, 技術指導顧問として行ない, 又, 計画指導計画の作成, 助言により, 養殖技術の一層の向上をはかる。

就業時間: 午前 8:00 ~ 12:00, 午後 2:00 ~ 6:00

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

二人の生物学専攻者 (29才, 31才)

⑤ 現地で利用できる機材:

一般的実験器具。

⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人 ボランティア 1名

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

要請提出が二年前であり, 現在, 専門の技術者がほとんどいないため, 早急な隊員の派遣を希望している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

養殖技術経験者, できれば特に問われぬが, 上記技術の十分な指導のできる者。


青年海外協力隊派遣受入希望調査表

No.

009

(61年5月26日付報告後の実地調査報告を追加調査)

記入 昭和 61 年 7 月 21 日

調査者氏名 奥村浩 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) ACUICULTURA COOPERATIVA PESQUEROS (日本語) 182 養殖 (淡水)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL PARA EL DESARROLO DE NARIÑO
(日本語):

② 隊員勤務先名称: CORPONARIÑO en ~~TUMACO~~ COCHA 日本語名称 (コチャ湖養殖試験場)
所在地: NARIÑO, ~~TUMACO~~ (ナリニョ県, コチャ湖) 主要都市 (PASTO) から 20 キロ

③ 事業規模及び内容: CORPONARIÑO は、三年程前に NARIÑO 県に設置された開発公社であり、県全体の地域開発を目的としている。開発分野は、工鉱業、農水林等あらゆるジャンルに及んでいる。淡水養殖事業は、INDERENA の施設と二年前に受け継ぎ、最下、養殖関係の事業拡大を計画している。特に近隣農漁民への技術移転事業。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 淡水養殖事業は、現在 ナリニョ市の養殖池 (テラピア, コイ, 鱈), 及び コチャ湖畔施設 (養殖試験場, 事務所, ボート2隻) を3人のスタッフで担当している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 淡水養殖 (虹鱈) 技術顧問

② 技術の範囲: 虹鱈の養殖技術及び近隣農漁民への漁業指導, 市場調査, 組合による湖の管理等の指導

③ 業務の形態: 当初, ナリニョ市の養殖池を拡大が予定であったが, コチャ湖の INDERENA 施設を受け継ぎ, 湖中心にコチャ湖に移した。未だ実験的段階であり, 隊員の期待は, 総合的観点から単行長的立場で仕事を展開することに対し, 内容としては, マス養殖技術移転による漁民による湖管理の指導, 市場開拓方針であり, 小岳地帯であるため, 輸送に困難が予想され, 加工技術, 市場開拓は, かなり重要性を持つ。当地では, マスは, 大変高価なため, 需要は, 充分ある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ナリニョ, コチャ担当 女性生物学者 (1年経験), コチャ湖担当 生物学者 (2年経験) 及び, 管理 (従事者)

⑤ 現地で利用できる機材: (別添写真参照) ボート2隻, 実験器具若干 (秤と天秤), 7化設備, その他, コチャ湖: 長さ 17km, 幅 7km, 海拔約 2500m, 水温 8~10°, 4240 ha, 5000m 級の山に囲まれた湖であり, 土砂流入が激しい。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: スパニッシュ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: INDERENA のコチャ湖畔施設 (養殖実験場, 及びボート) を受け継ぎ, 特に湖周辺の農漁民の収益拡大を計るため, 漁業指導と行おうとする新規プロジェクトを立案し, 技術者が皆無であり, 又, 同様の技術水準をよく知っており, 多大の期待を寄せている。コチャ湖では, 虹鱈 (空漁船, 釣り人等) による漁獲量の減少が著しく, 農漁民の深刻な経済問題に陥っており, 漁民に, 組合方式による管理を望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

養殖 (淡水特に虹マス) 経験者 (5年以上), 漁業組合関係技術 (市場調査調整, 漁民指導, 加工技術等) 有るものが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和62年3月10日

調査者氏名 松山 博文
山中 幸利

32286002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタ・リカ	(現地公用語) ACUACULTURA	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 182 養 殖	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO TECNOLOGICO DE COSTA RICA					
(日本語): コスタ・リカ工科大学					
② 隊員勤務先名称: I.T.C.R. SEDE SAN CARLOS 日本語名称(コスタ・リカ工科大学 <small>サン・カルロス</small> 分校)					
所在地: サン・カラ 主要都市(首都)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 農学関係の学科を有する分校で 学生数約300名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、実験室、研究室、図書室、食堂、教職員住宅、 学生寮					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導担当講師					
② 技術の範囲: 淡水養殖全般、オニテナガエビ種苗生産					
③ 業務の形態: 実験室の管理及び養殖池での技術指導、 周辺地域の専細養殖農家巡回指導及び 農業高校にての講義もあり得る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは遺伝学の教授(28才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、他の生物・化学実験器具 水槽、コンプレッサー、250ℓタンク3基、塩分計					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コスタ・リカ北部地域農業開発の一環として養殖プロジェクト が実施されており、養殖技術の普及に関し、隊員に寄せられている 期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学(水産学部)卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 10 日

調査者氏名 行平 英基
松山 博文

32286105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) PISCICULTURA	新規	(男) / 人	63年 / 月	
	(日本語) 182 養殖(貝類)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CONSEJO NACIONAL DE INVESTIGACIONES CIENTIFICAS Y TECNOLOGICAS (日本語): 科学技術審議会					
② 隊員勤務先名称: Universidad Nacional 日本語名称(ナショナル大学) 所在地: ナクス(太平洋岸の漁村) 主要都市(首都サンホセ)から135キロ					
③ 事業規模及び内容: 約21haのエビ養殖池(パイロットファーム)を築っており、種苗生産 されたマングローブガキ(Crassostrea rhizophorae)をこの池の中で養殖 している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): フルマエビ養殖池(計6面 21ha)、小実験室、フルマエビ (P. stylinstris)稚仔の飼育室及び生活用の家屋が一軒(学生と共同生活)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ナショナル大学海洋生物学科養殖研究室の研究アシスタント					
② 技術の範囲: 貝類養殖 貝類種苗生産及び餌料藻類培養					
③ 業務の形態: 太平洋側のニコヤ湾に面したフルマエビ養殖池を利用して、この地方で 最も適切なマングローブガキの養殖技術を確立すると同時に 本種カキの種苗生産も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ナショナル大学の学生、アメリカやヨーロッパ等から 取り寄せた文献を数多く持っており、知識は十分あるが現場での技術力は不十分。					
⑤ 現地で利用できる機材: 種苗生産に必要な最低限の機材はそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 科学技術審議会とナショナル大学ではカブ海産の本種 カキを太平洋側にあるフルマエビ養殖池内で養殖し、輸出处向け商品にしようと 考えており、カキ養殖技術と種苗生産技術の確立向上に期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 貝類種苗生産の実務経験(2~3年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 12日

調査者氏名 岸 忠士

86109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Tecnico Psicola	新規	(男) 人	63年2月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CII-VIVIENDAS					
(日本語): 住宅整備開発協会					
② 隊員勤務先名称: CII-VIVIENDAS 日本語名称()					
所在地: パラマリ州エテポ市 ロスゴス 主要都市(カトマンゴ)から250キロ					
③ 事業規模及び内容: 低所得者のための公共住宅整備、開発、及びこれに関連して地域社会の開発、生活向上					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技術の指導					
② 技術の範囲: 漁業(海水)及び養殖技術における専門的知識を有すること、及び、業務に関連して地域社会の発展につとめる。					
③ 業務の形態:					
南西部に位置する村落において、漁業に従事する18才～50才までの者に基本的知識から指導する。(漁り、漁具漁法、市場開拓)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 基本的技術保持者、18～50才					
⑤ 現地で利用できる機材: 自動車、ボート					
⑥ 第3国人等の配置状況: アリカ合衆国からのボランティア1名(Habitat for Humanity)					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
海岸地帯の一貧村における人々の生活水準向上のための一手段として、漁業及び養殖を指導する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
養殖事業地域に於ける技術経験3年以上					
創意工夫のできる人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 12 日

調査者氏名 寿 忠士

86109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Tecnico Psicola	新規	(男) 人	63年2月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CII-VIVIENDAS					
(日本語): 住宅整備開発協会					
② 隊員勤務先名称: CII-VIVIENDAS 日本語名称()					
所在地: パラオ県エリテポ市 ロスコス 主要都市(サントスピリト)から 250 キロ					
③ 事業規模及び内容: 低所得者のための公共住宅整備、開発、及びこれに関連した地域社会の 開発、生活向上					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技術の指導					
② 技術の範囲: 漁業(海水)及び養殖技術における専門的知識を有する者、 及び、業務に関連した地域社会の発展につとめる。					
③ 業務の形態: 南西部に位置する村落において、漁業に従事する 18才~50才までの者に 基本的知識から指導する。(漁り、漁具漁法、市場開発)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 基本的技術保持者、18~50才					
⑤ 現地で利用できる機材: 自動車, オート					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ合衆国からのボランティア1名(Habitat for Humanity)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 海岸地帯の一貧村における人々の生活水準向上のための一手段として、 漁業及び養殖を指導する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養殖事業地域に於ける技術経験5年以上 創意工夫のできる人。					
※ 事務局記入					

364-026-182

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 8日

調査者氏名

堀川 満

182

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Piscicultura en dulce	新規	(男) 1人	62年 9月 62年1次隊	
	(日本語) 淡水養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): La Universidad Nacional de Asunción
(日本語): アスンシオン国立大学

② 隊員勤務先名称: Piscicultura de Ciencias Veterinarias de la Universidad Nacional de Asunción. 日本語名称(アスンシオン国立大学獣医学部水産学科)
所在地: サンロレンソ 主要都市(アスンシオン市)から 13 キロ

③ 事業規模及び内容: 国立アスンシオン大学として、総合大学の体をしている。要請先は当大学獣医学部水産学科からのものであり、40名程の学生が学んでいる。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究室及び養殖池16。(内2は完成) / 池 15m x 5m程度。水槽(ガラス製 大小4)。写真添付

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 同水産学科教授 Dr. Gareano のもとの共同研究者及び講師。
- ② 技術の範囲: 淡水魚に関する養殖法、栄養、病理学等全般にわたる知識・技術が必要。主に熱帯・亜熱帯に棲息する魚類を対象とする。研究対象としてカエル、ワニ等も予定している。
- ③ 業務の形態: 同獣医学部水産科担当教授1名と4名の助手と共に主に大学最上級生の6年生約40名を対象に研究・指導するが、直接の授業は行わず、午前7~1時、午後2~6時の勤務時間内に随時指導に当たる。地方の淡水養殖研究所への出張指導も行う。
学生は将来獣医師になる為、その教育課程の中に養殖が含まれているものである。現在取り扱っている魚は、パラグアイ川、アルトパラナ川に棲息する熱帯魚、ピラニア、テラピア、カルパ等。他に食用が主。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 4名の助手の内、1名をカウンターパートに充てる。当大学獣医学部卒、30才。

⑤ 現地で利用できる機材: 現在施設も拡充・充実させている所であり、研究の為に必要な機材が十分揃っているとは云えないので、一部を携行機材として持参する必要がある。(携行機材リスト参照) 隊員用研究室有。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語 (教授はフランス語も可)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国は内陸国である為、国民の食生活は肉食及びイモ類に偏っており、栄養摂取のバランスがとれているとは言えない。同国内には大河があり、川魚の種類は豊富であるが、食用として十分に利用されておらず、今後の研究により、有益な魚を養殖・普及させ、国民の食生活の改善に役立たせたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学、水産学部、又は農学部養殖学科卒業)。当国の養殖専門家と知識面、技術面で対等以上に接する必要があるため次の3点に関し、5~6年の経験が必要。淡水魚養殖に関する(孵化)。(栄養学)(病理学)に関する専門知識・技術。

※ 事務局記入